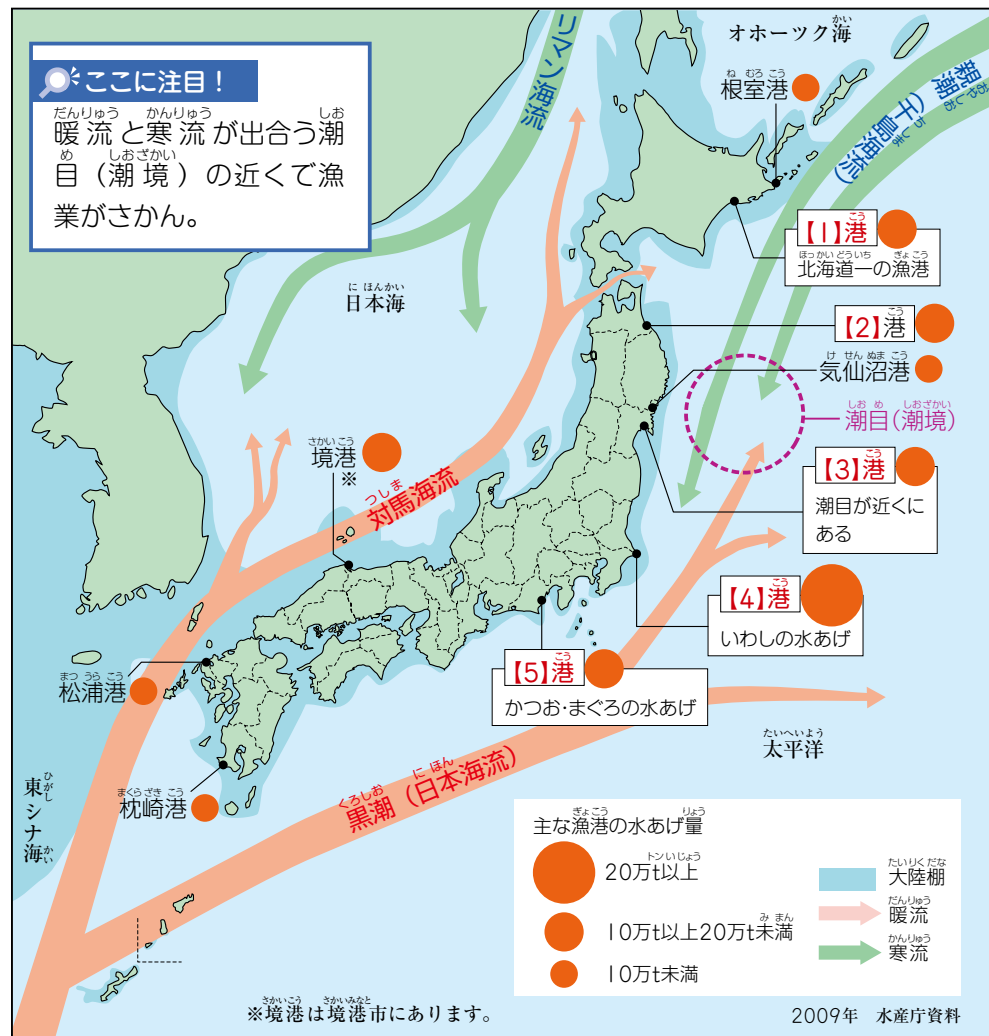


海に囲まれた日本では、昔から漁業がさかんです。代表的な漁港，そこで水あげされる代表的な魚を見ていきましょう。



主な漁港

関連 ➡ 8 ページ 日本の領土

2009年現在、日本の中で水あげ量（魚を漁港にあげる量）が多い漁港として、**[4] 港・[5] 港・[2] 港・[1] 港**などが挙げられます。**[4] 港**ではいわし，**[5] 港**ではかつお・まぐろ，**[2] 港**ではいか，**[1] 港**ではたらの水あげが中心です。漁の方法としては、多くの漁港では、沖合の海で数日かけて行う**[6] 漁業**や、小型船で日帰りで行う**沿岸漁業**が中心となっています。遠方の海に大型船で出かけて行う**遠洋漁業**の水あげは少なくなっていますが，**[5] 港**では遠洋漁業が中心です。

漁業には、遠洋漁業・**[6] 漁業**・沿岸漁業などの「とる漁業」のほか、**養殖業**・栽培漁業などの「つくり育てる漁業」があります。近年、「とる漁業」の水あげ量は減ってきており、「つくり育てる漁業」がますます重要になっています。養殖は、稚魚や小さな貝をいけすなどで育てて、大きくなったら出荷する漁業のことですが、日本ではほたて（**[7] 青森県**の陸奥湾など）・かき（**[8] 宮城県**など）・真珠（**[9] 長崎県・三重県**など）・ぶり（**[10] 宮城県**など）などの養殖が有名です。



主な養殖業とさかんな場所

ポイント 漁業で重要な場所をおさえよう！

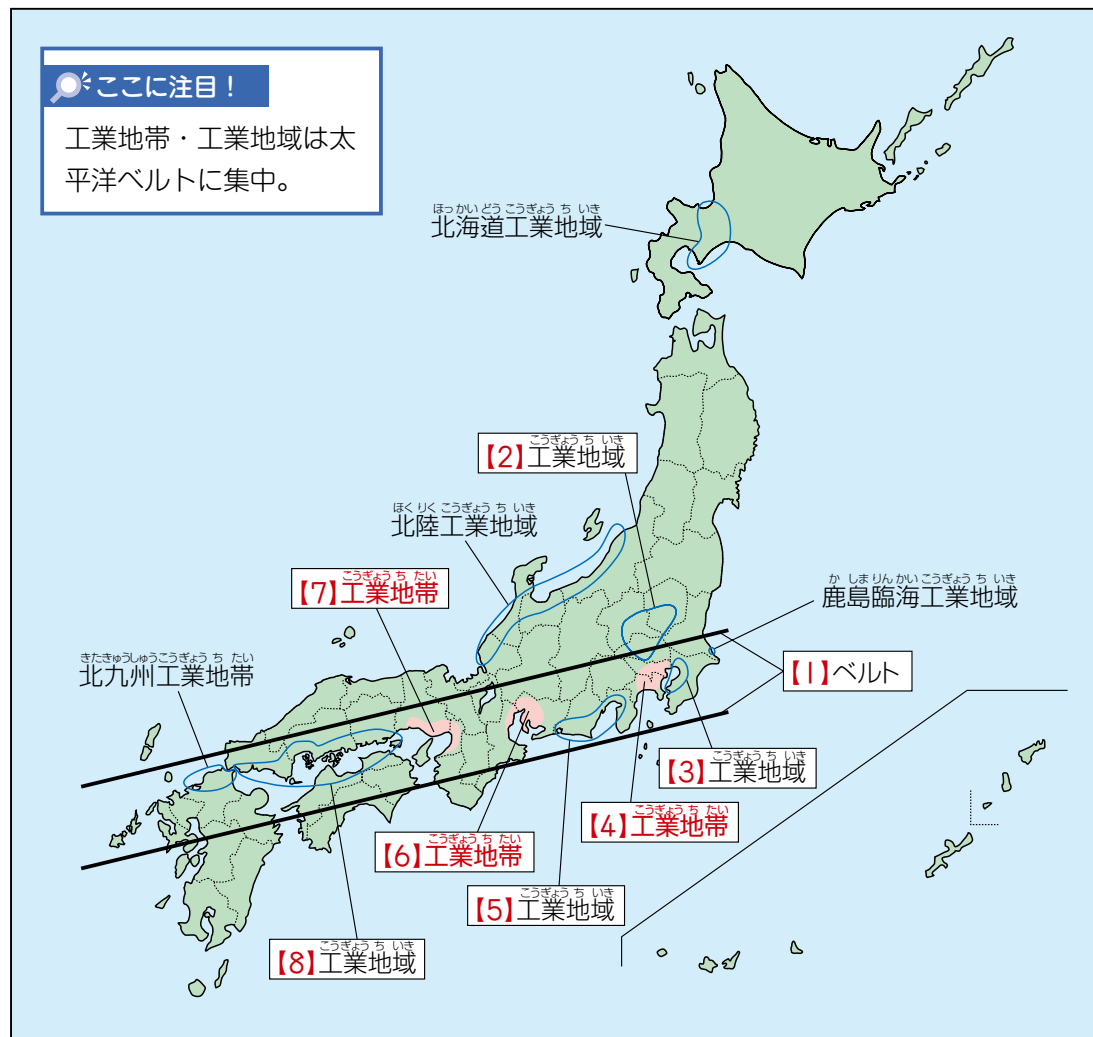
- 水あげ量の多い漁港…**銚子港・焼津港・八戸港・釧路港**
- ほたての養殖…**北海道・青森県** • かきの養殖…**広島県・宮城県**
- 真珠の養殖…**愛媛県・長崎県・三重県**

入試ではここが問われる！

- 日本地図に漁港や、養殖のさかんな地域が示され、漁港の名前や、何が養殖されているかが問われます。
- ある漁港の魚介類別の生産統計が示され、その漁港の位置を地図から選ぶ問題が出されます。

工業地帯の広がり

日本で工業がさかんなのは、関東地方の南部から九州地方の北部にかけて带状に連なる、太平洋ベルトと呼ばれる地域です。工業生産額（出荷額）の割合の大きな種類の工業に注目しつつ、工業地帯・工業地域の特徴を確認しましょう。



工業のさかんな地域

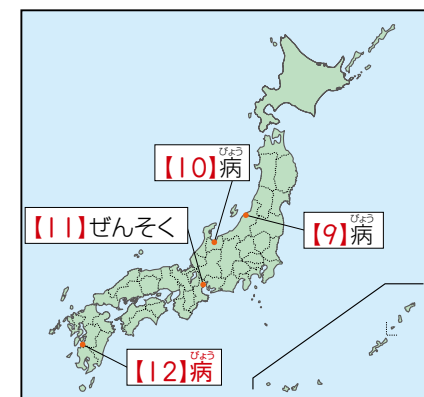
生産額が全国一の【6】工業地帯（愛知県・三重県）は、機械工業の比率がとて高く、豊田市（愛知県）周辺には自動車工場が多数立地しています。【7】工業地帯（大阪府・兵庫県）も機械工業中心の工業地帯ですが、金属工業の比率が高いのが特徴です。【4】工業地帯（東京都・神奈川県）も機械工業中心の工業地帯ですが、東京都は印刷業の生産額が全国一です。古くから工業が発達し、現在も工業がさかんなこれらの工業地帯を三大工業地帯といいます。

三大工業地帯のほかにも、工業のさかんな地域があります。

主な工業地域・工業地帯

工業地域・工業地帯	特徴
【8】工業地域 (岡山県・広島県・山口県・香川県・愛媛県)	機械工業中心ではあるが、化学工業の比率が高い。倉敷市（岡山県）の水島地区には、石油化学コンビナートのほか、製鉄所や自動車工場が立地している。
【2】工業地域 (栃木県・群馬県・埼玉県)	機械工業中心。高速道路網が整備され、工業団地が形成。太田市（群馬県）・狭山市（埼玉県）などに自動車工場が立地している。
【5】工業地域 (静岡県)	機械工業中心。西部では自動車やオートバイなどの輸送用機械の生産、東部では紙・パルプの生産がさかん。
【3】工業地域 (千葉県)	化学工業の比率がとて高く、東京湾沿岸に石油化学コンビナートが多数立地している。
北九州工業地帯 (福岡県)	官営の八幡製鉄所を中心に古くから発達。機械工業中心だが、食料品工業や金属工業の比率も高い。

こうした工業地帯や工業地域を中心として工業がさかくなる一方、工場からの排水やけむりなどによって、各地で公害病が発生しました。1950年代から1960年代にかけて大きな問題となった、【12】病・【9】病・【10】病・【11】ぜんそくの4つを四大公害病といいます。



四大公害病

ポイント 工業がさかんなところを見よう！

- 太平洋ベルト…中京工業地帯などの工業地帯・工業地域が集中

入試ではここが問われる！

- 複数の工業地帯・工業地域の生産額の割合を示したグラフが示され、該当する工業地帯・工業地域を地図中から選ぶ問題が出されます。